

寄付御礼

たくさんのご寄付を
ありがとうございます

(令和2年3月1日～8月31日)(順不同)

川崎市社会福祉協議会の
地域福祉活動へのご寄付

川崎市社会福祉協議会
福祉基金へのご寄付

●東急リゾートサービス・石勝エグステリア共同事業体
川崎国際生田緑地ゴルフ場 様

●公益社団法人 川崎北法人会女性部会 様



受講
無料

ホームヘルパーのお仕事講座

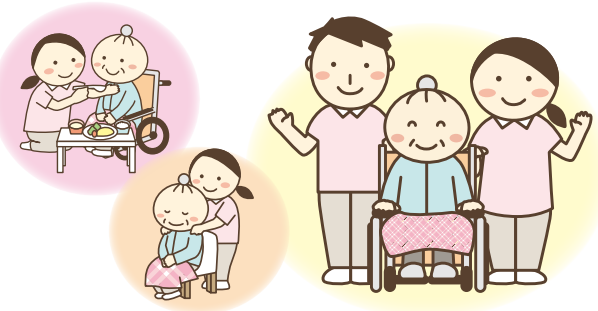
ヘルパーの体験談や資格紹介など
「ヘルパーってなに?」の疑問に答えます!

日時 **11月11日(水)** 14:00~16:00

会場 川崎市総合福祉センター(エポックなかはら)

▼事前申込が必要。詳細は下記へお電話ください▼

申込・お問合せ 川崎市福祉人材バンク TEL 739-8726



おすすめ♪ 福祉のDVD

見てみたい?

地震・水害から命を守る 生き抜くための自助・共助

- 監修:公益財団法人 市民防災研究所
理事 池上三喜子
- 企画・製作:東映株式会社 教育映像部(24分・2019年作品)

大地震や風水害などの自然現象は、人間の力ではくい止めることはできませんが、災害による被害は、私たちの日ごろの備えによって減らすことができます。自分の身は自分で守る「自助」、地域や身近な人どうしが助け合う「共助」こそが、災害による被害を少なくするための大きな力になります。

このDVDでは、災害に遭遇する家族の様子をドラマで描いており、「自助」・「共助」の重要性、命を守る備えと行動を実感的にイメージすることができます。

普段から、災害に関する知識をつけ、備えておきましょう。また、いざというときに一番頼りになる地域の人々とのつながりを作っておくことが大切です。

他にも、防災と地域力に関する図書・DVDを取り揃えています
蔵書検索は「ふくみみ」から!



エポックなかはら6階で
貸出しています

地域福祉情報バンクへのお問合せ

Tel. 044-739-8720 ✉ jyoho@csk-kawasaki.or.jp

●お知らせ● 2020年夏号は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で秋号と合併させていただきました。

■編集・発行

社会福祉法人 川崎市社会福祉協議会

住 所: 川崎市中区上小田中6-22-5 TEL: 044-739-8710(代) FAX: 044-739-8737
E-mail: info@csk-kawasaki.or.jp HP: http://www.csk-kawasaki.or.jp

広報紙「川崎の社会福祉」に掲載する広告を募集しています。詳細はお問い合わせ下さい。

発 行: 年4回(4・7・10・1月1日)
年間購読を希望される方は、84円切手
4枚をお送り下さい。

川崎の 社会福祉

川 崎 市
社 会 福 祉 協 議 会

2020.10
October

秋

No. 590

Share Smile かわさき

人とのつながり・支え合いを大切にしたい。
新型コロナウイルス感染症に対する
地域支援をおこなっています。



川崎市社会福祉協議会
キャラクター ななふく

2020年 10月号の記事

- 【特集】with コロナ ～地域のためにできること～
- 平成31年度事業報告・令和2年度事業計画
- 赤い羽根共同募金が始まります! 他

P2~5
P6
P7

社会福祉協議会は住民の参加により福祉のまちづくりをすすめる民間組織です

【特集】Withコロナ 地域のためにできること

#Share Smile かわさき

～心のキヨリは離れない 今できること～

わたしたち川崎市社会福祉協議会は、新型コロナウイルス感染症の影響により生活にお困りの方や、感染リスクにさらされながらも懸命に働く福祉関係者に対して、様々な支援をおこなっています。



新型コロナウイルス感染症の影響で、収入減少や失業など生活に困りごとを抱える人が急増しています。

しかし、緊急事態宣言の発令や3密（密閉・密集・密接）を避ける「新しい生活様式」の推奨により、これまでの様な支え合いの活動を行うのが難しくなりました。

それでも、地域で繋がり、支え合う関係性が築けるよう、多様で新しい支援の仕組みづくりを早急に進めなければなりません。その中で生まれたのが、この「#Share Smile かわさき」の取組みです。

自分にも 何かできることはないか

誰かの力になれないか

そんな温かい声と共に、市民の皆さまからたくさんのご協力をいただいていることを、心よりお礼申し上げます。

ShareSmileかわさき

つながり、つなげ、支え合う。
この支援の輪と笑顔が広がりますように。
日々、地域を見つめるわたしたちの願いを込めた言葉です。
取組にご賛同される方はぜひ「#ShareSmileかわさき」とハッシュタグを付けて、SNSでシェアしてください。
みんなで支援の輪を広げましょう。



寄付いただいた方には、オリジナルステッカーを配布しています



ツイッターはこちら
(@ShareSmile-kwsk)

特設サイトで
発信中！

福祉施設・団体からの
メッセージなどを掲載
しています



取組①

食糧支援かわさき (地域生活支援SOSかわさき事業)

市内の社会福祉法人と連携し、さまざまな福祉施設や企業、地域の方から食糧の寄付を募っています。集まった食糧は相談機関を通じて、収入減少等で生活に困っている方にお渡ししています。



困っている人に
届きますように

市内企業やフードバンクかながわをはじめ、個人の皆様からもたくさんの食糧をご寄付いただきました

コロナ禍でできる
地域支援はないかと考えていた時に
この取組を知りました。
喜んで協力させてもらいます



本当に助かります！
たくさん食糧をいただけたので、何とか
しばらく生活することができそうです。

食糧を受け
取った方の声

集まった食糧 2,574品
配布した食数 約150世帯分
ありがとうございました！
(8月末日現在)

食糧保管拠点
として多くの
福祉施設が協
力しています

取組②

とどけようかわさきマスク

ご家庭や事業所で使う予定のないマスクを回収し、市内の老人ホーム・障害者支援施設・保育園など、今必要としている福祉施設へ届けました。
(9月末で取組終了)



市内8カ所の社協の他、
一部郵便局にマスク回収ポストの設置協力をいただきました
多くの市民の皆様や団体様からのご提供に感謝いたします



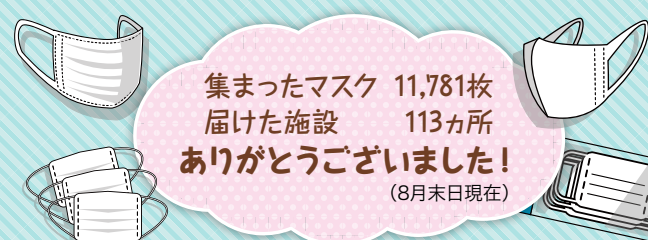
集まったマスクを仕分けして福祉施設へお届け

とどけよう！ かわさきマスク

マスクを受け取った
福祉施設からたくさんの
メッセージが寄せられています。
保育園の子ども達からの
ありがとうも♪



集まったマスク 11,781枚
届けた施設 113カ所
ありがとうございました！
(8月末日現在)



今、注目のボランティア

フ。ロ。ボ。ノ

今だからこそ！
一歩踏み出ませんか

働き方改革に加え、COVID-19感染対策により、在宅勤務や時差出勤など人々の生活は大きく変わりました。そこから生まれた余暇時間を使って、地域活動への参加にチャレンジしてみませんか？

今、注目されているプロボノは、仕事で培った経験を活かして地域の福祉活動等を支援するボランティアのこと。ZoomなどWeb会議を使った活動も増えており、社会貢献の第一歩として気軽に始められます。

川崎市社協では、川崎市市民文化局や社員のプロボノを推進する電機メーカー・NECとの協働を開始。企業の持つ技術力・人材力と地域のニーズをマッチングさせ、様々な支援活動に繋がっていきます。

フ。ロ。ボ。ノって？

「プロボノ」とは、「公共善のために」を意味するラテン語に由来する言葉で、【社会的・公共的な目的のために、職業上のスキルや専門知識を活かしたボランティア活動】を意味します。



支援の例：運営事務の効率化、会計・経理相談、事業戦略の提案、HP作成など情報発信 等

聞きたい！ プロボノのこと

2010年、国内企業として初めてプロボノを開始したNEC。



社員のプロボノ活動推進に取り組むお三方（NEC 池田さん、松下さん、川本さん）へインタビューしました。

ー プロボノの魅力とは何でしょうか

プロボノ活動では、普段の業務では交流のない人とチームを組んで課題解決へ取り組みます。仕事のやり方やバックグラウンドが異なるメンバーと共に、支援される側の想いや意向を最大限尊重しながらプロジェクトを進めなければいけません。活動は新たな学びと気づきに満ちていて、コミュニケーション能力や協調性が育まれる貴重な機会となります。自分自身の成長、キャリア形成へも繋がるプロボノを、多くの人にぜひ体験してもらいたいと思います。



チームで取組むのがプロボノの醍醐味。支援先とヒアリングを重ね、プロジェクトを進めます。

ー 今年7月のコロナ禍の中、川崎市・川崎市社協とのプロボノ連携が始まりました

川崎市と連携するプロボノは、COVID-19の影響もあり、当面はZoom等を使ったオンライン中心の支援となる予定です。連携にあたり、全国どこに在籍していても参加可能な仕組みづくりをしました。4月からの在宅勤務も後押しになっています。

これまで活動機会が無かった人も手を挙げられるようになり、社会貢献への熱い想いを抱いたメンバーが集まってきています。大きな流れとなりそうで、非常に楽しみですね。



市社協も講師として参加した、オンラインでのNECプロボノ説明会には約100名の申込みがあり、関心の高さがうかがえます。

ー これから目指していくこと

NECは、社会価値を創造していく、言い換えれば、社会課題を解決していく会社でありたいと常々考えています。特に、ITインフラの整備などを主要事業とする私たちにとって、ネット上でのプロボノはNECらしさが発揮できる絶好の場面。自分たちの強みを活かしつつ、様々な地域団体の皆さんの縁の下での力持ちになっていきたいと思っています。

今後は川崎市との連携で良い事例を積み重ねながらモデルケースを創り、他地域でもプロボノを展開して、より多くの社会課題を解決していくことが目標です。

データ管理のICT化で 保育現場に笑顔を増やそう

川崎市社協の
フ。ロ。ボ。ノ
マッチング例

私たちは「子どもの育ち」を真ん中に、保護者、保育者、地域・行政が手を携え、子どもを見守ることが大切と認識しています。当初、プロボノという耳慣れない言葉に戸惑いましたが、FOR GOOD PUBLICという理念に大変共感しました。

現在、当園にはITに習熟した職員がおらず、保育計画・記録等の多くのデータの取扱いが課題と感じています。安全に便利に、かつ階層別にアクセスできるようなシステム構築に向け、今回のプロボノを通じてプロフェッショナルな皆さんからアドバイスいただけることになり、心より感謝しています。

支援の依頼主



レイモンド中原保育園
飯田園長

私は川崎プロボノ部に関わって5年目になりますが、今回が初めての保育園サポートなのでとても楽しみです。

園長先生や職員の方々にとても有益で、かつ、プロボノに参加している他のメンバーにとっても、多くの気づきや発見があるような運営に努めていきたいと思っています。

プロボノの企画・運営



川崎プロボノ部事務局
岩田さん



【川崎プロボノ部のご紹介！】

川崎市主催、(公財)かわさき市民しきんが企画・運営する、プロボノを活用した人材マッチング事業「川崎プロボノ部」。市内で活動する施設・団体が抱える課題に対し、多様な方々に参加・サポートしてもらうことで、地域との繋がりを持つきっかけづくりと、よりよい地域コミュニティの実現を目指しています。川崎市社協も、地域ニーズとのマッチングのお手伝いをしています。

プロボノについて詳しく知りたい！という方は… TEL:739-8718 (ボランティア活動振興センター)

広告

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償！！

ボランティア活動保険

令和2年度
全国200万人
加入！！

保険金額・年間保険料（1名あたり）

保険金の種類		基本プラン	天災・地震補償プラン
ケガの補償	死亡保険金	1,040万円	
	後遺障害保険金	1,040万円(限度額)	
	入院保険金日額	6,500円	
	手術	入院中の手術	65,000円
	保険金	外来の手術	32,500円
	通院保険金日額	4,000円	
賠償責任	地震・噴火・津波による死傷	×	○
	賠償責任保険金(対人・対物共通)	5億円(限度額)	
年間保険料		350円	500円

団体割引20%適用済 / 過去の損害率による割増引適用

＜基本プランに加入される方へ＞
基本プランでは、地震・噴火・津波が起因する死傷は補償されません。

◆災害ボランティア活動の参加は、「天災・地震補償プラン」への加入をおすすめします。

※被災地でのボランティア活動では、予測できない様々な事態が想定されます。二次被害への備えとしても、あらかじめ「天災・地震補償プラン」に加入いただきますと、より安心してボランティア活動に参加いただけます。

<http://www.fukushihoken.co.jp>

ふくしの保険

検索

商品パンフレットは
コチラ
(ふくしの保険ホームページ)



ボランティア行事用保険

送迎サービス補償

福祉サービス総合補償

(傷害保険、国内旅行傷害保険特約傷害保険、賠償責任保険)

(傷害保険)

(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

● このご案内は概要を説明したものです。お申込み、詳しい内容のお問い合わせは、あなたの地域の社会福祉協議会へ ●

団体契約者 社会福祉法人 全国社会福祉協議会
〈引受幹事〉損害保険ジャパン日本興亜株式会社 医療・福祉開発部 第二課
TEL:03(3349)5137
受付時間：平日の9:00～17:00(土日・祝日、12/31～1/3を除きます。)

損保ジャパン日本興亜は、関係当局の認可等を前提として、2020年4月1日に商号を変更し、「損保ジャパン」になりました。

取扱代理店 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL:03(3581)4667 FAX:03(3581)4763
営業時間：平日の9:30～17:30(12/29～1/3を除きます。)

この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

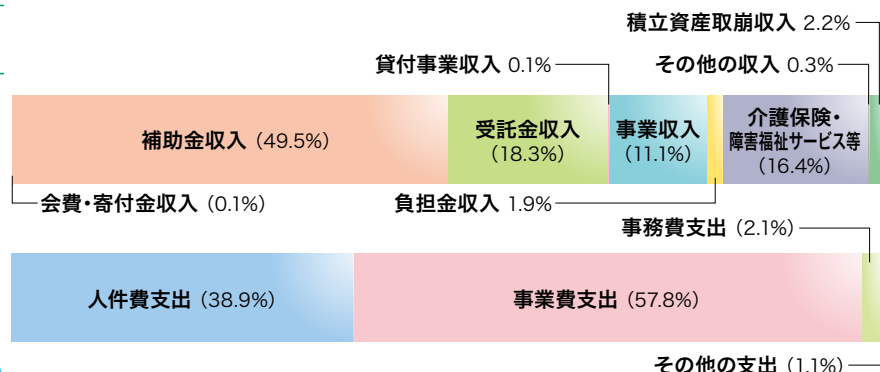
平成31年度事業報告 令和2年度事業計画

令和2年3月・6月に開催された理事会・評議員会において、下記のとおり承認されましたのでご報告いたします。

平成31年度 事業報告・決算

収入 (決算) 5,010,297,260円

支出 (決算) 5,026,914,594円



PICK UP!!

区社協との法人合併



経営基盤の強化と地域に根差した活動の更なる推進を図り、令和元年7月に区社会福祉協議会と合併契約を締結。令和2年4月1日をもって法人合併しました。

地域包括ケアシステムのより一層の促進

- 福祉基金の活用により「住民主体による居場所づくりに向けた支援」の拡充を図りました。
- 地域包括ケアシステム推進会議を開催し、様々な地域課題についての協議を重ねました。会議後には地ケアだよりを発行し、情報発信に努めました。



災害に関する取組



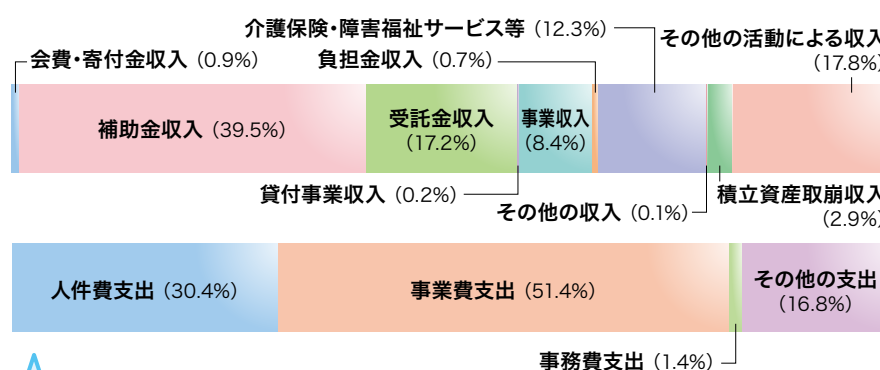
令和元年10月に市内を襲った台風19号への対応として「災害ボランティアセンター」を設置。市内外から集まったボランティアの活動支援を行ったほか、市内企業・団体、学校、個人から多くの寄付や貸与を受け、被災地復興に尽力しました。



令和2年度 事業計画・予算

収入 (予算) 6,996,497,000円

支出 (予算) 6,996,497,000円



PICK UP!!

以下4項目を重点事業として着実に遂行します。

- ①合併を契機とした、社協らしい地域包括ケアシステムの推進
- ②組織経営基盤の強化に向けた取組
- ③第5期地域福祉活動推進計画の策定
- ④地域防災力の向上

各詳細は
本会HPから
ご覧いただけます。



じふんの町を良くするしくみ

10月1日 から赤い羽根共同募金がはじまります!

今年も10月1日から、全国で赤い羽根共同募金運動が実施されます。

お寄せいただいた寄付金は、市内の様々な地域福祉活動や大規模災害時の災害ボランティア活動に役立てられています。今年も皆さまのあたたかいご支援をよろしくお願いいたします。

昨年、川崎市内の共同募金寄付金は総額152,551,976円でした。心よりお礼申し上げます。

募金の使い道 次のような活動に役立てられています。

●子どもたちの笑顔のために



保育まつり

●障害者を支援する活動に



福祉車両の提供

●災害ボランティア活動に



ボランティアの活動支援

川崎フロンターレ×赤い羽根共同募金

川崎フロンターレのマスコット「ふるん太」デザインのコラボピンバッチを制作しました。

取扱いについてはお問合せください。
《お問合せ》神奈川県共同募金会川崎市支会連合会
TEL: 739-8716



今年のポスターは
車屋紳太郎選手 (DF7)



赤い羽根データベース「はねっと」

共同募金の使いみちは市町村ごとにデータベース化し、公開されています。

はねっと



生活福祉資金貸付制度のご案内

社会福祉協議会では、低所得世帯、障害者世帯、高齢者世帯などへ資金の貸付と必要な相談支援を行うことにより、その世帯の生活の安定と経済的自立を図ることを目的に、生活福祉資金貸付事業を実施しています。資金は目的別に、「福祉資金」「教育支援資金」「不動産担保型生活資金」「総合支援資金」の4種類があります。なお、貸付には条件があり、審査を経て決定されます。

～お問い合わせはお住まいの区社会福祉協議会へ～

*川崎市社会福祉協議会	TEL: 246-5500
*幸区社会福祉協議会	TEL: 556-5500
*中原区社会福祉協議会	TEL: 722-5500
*高津区社会福祉協議会	TEL: 812-5500
*宮前区社会福祉協議会	TEL: 856-5500
*多摩区社会福祉協議会	TEL: 935-5500
*麻生区社会福祉協議会	TEL: 952-5500